

自治協ニュース

増刊号

第2908増刊号

発行者
八本松住民
自治協議会

H30. 2. 20

八本松とんど祭 八本松の伝統行事 子ども達のいい思い出にとんどまつり



舞い上がる書初めを見上げる子ども達



勢いよく燃え上がるとんど



奉納された龍

2月4日 八本松小学校グラウンドで「八本松小学校区とんど祭」が行われた。前日から準備された二つの大きな「とんど」は寒く雪の舞い散るなか、14名の小学生の手で点火。子どもたちの歓声の中、めらめらと音をたて勢いよく燃え上がり、子どもたちの書き初めも空高く舞い上がった。

今年のは点火時刻が午後から午前10時30分に繰り上げられたため、約500名の参加者はゆっくりと「とんど」の餅焼きを楽しまれた。特に

点火してとんどの「おき火」ができるまでの間、温かい「豚汁」が振舞われこの寒さには格別であつという間に振舞い終了、子ども達は「ボールキャッチ」や「紙コップ相撲」等のゲームに興じていた。

また、今回初めて八本松中央自治会から寄贈された見事な「龍」がとんど祭に奉納され子ども達の

興味を引いていた。餅焼きでは、餅焼き用の竹に手製の餅焼き器が取り付けられ、中には巨大な餅焼き器も登場し、餅焼き会場を賑わせた。焼きあがったお餅を食べる子ども達のかわいらしい姿は今も昔も同じで、子ども達にも保護者の方にもいい思い出となったことだろう。



おもちゃようだい まだ熱いよ



おいしそうな餅だね おばあちゃんが作ったの



大人気の豚汁 竹を持ったまま並ぶ子ども達



おやじの会のお餅 おいしくいただきました
(子ども達限定で無料配布「おやじ」と刻印されている)

12月2日、青少年育成部会は、七つ池南ハイツの藤田真知子先生を講師にお迎えし、週五日制対応行事の絵手紙教室を八本松地域センターで行った。

今回は年賀状をつくり、大切な人に贈るのがテーマ。この日集まった30名の児



作品を手に並ぶ子ども達



子ども達の作品の一部



童たちは、筆の使い方や色の混ぜ方など基本から学び、平成30年の干支の犬をモチーフに年賀状作りに取り組んだ。出来上がった作品は、富士山や雪だるまなどを加え個性あふれる作品が多数出来上がった。

楽しい絵手紙教室 週五日制対応行事
年賀状を 絵手紙で
大切な人に届けよう